

農業用ため池管理保全技士講習会及び試験実施要領

令和4年4月22日

(公社) 土地改良測量設計技術協会

(1) 総則

農業用ため池管理保全技士講習会及び試験は、農業用ため池管理保全技士養成事業実施規程(令和4年4月1日施行)に基づき実施し、実施の詳細を本要領に定める。

(2) 資格の名称

農業用ため池管理保全技士

(3) 資格の目的

農業用ため池に関する最新の管理技術や制度、調査・整備方法等の保全技術に精通した技術者を育成し、農業用ため池技術者が適切に配置されることを通じて、農業用ため池の管理及び保全に係る技術水準の向上と農業農村整備事業を適切に推進することに寄与する。

(4) 資格設置の背景

我が国は約16万基の農業用ため池を有しますが、江戸時代以前に築造されたものが7割を占め、近年の大規模災害では人命・財産に多大な被害をもたらしていることから、国土の強靱化を進める上で農業用ため池の改修整備が喫緊の課題となっている。

国は、令和元年度に「農業用ため池の管理及び保全に関する法律(令和元年7月施行)」を制定し、翌年度には「防災重点農業用ため池にかかる防災工事等の推進に関する特別措置法(令和2年10月施行)」を制定し、農業用ため池改修整備を促進することとしている。

(5) 資格の認定と定義

農業用ため池管理保全技士は、講習を修了し、試験に合格したのちに当協会会長による登録を受け、農業用ため池の管理及び保全に係る技術を活用して農業農村整備分野の調査、計画、設計、施工管理、維持管理等の技術的業務を行う者をいう。

(6) 講習及び試験実施計画

1) 日程等

- ・3日間の講習を受講し、3日目の午後に試験を行い、合格者に資格を認定

	午前	午後
第1日目	オリエンテーション、概要・法制度	管理関係
第2日目	管理関係	技術関係
第3日目	技術関係	認定試験(レポート式)

- ・講習は、農業農村工学会継続教育機構CPD認定プログラムに申請する。

- ・講習カリキュラムは、農業用ため池の管理及び保全に係る技術の習得に資する課題をもって構成する。
- ・技術関係の講習では、農業用ため池に係る地震・豪雨耐性評価や改修工事等の実施設計レベルに関する事項は、その概要のみを含む。

2) 開催日

令和4年8月24日（水）～26日（金）の3日間

3) 会場

- ・全国5会場（仙台、さいたま、京都、岡山、熊本）
- ・講習では、さいたま会場での講義を他の4会場に同時配信する。
- ・会場の詳細は、実施の都度、別に定めて協会ホームページの「試験会場」に掲示する。

4) 受講資格

次のいずれか一つの条件を満たすものとする。

- ①実務経験5年以上（農業土木分野又は土木系分野（農業用ため池の管理及び保全に資する分野に限る）の事業に関する調査・計画・設計・施工・積算等の技術的な実務経験が通算5年以上）
- ②次の技術資格保有者
 - ・技術士（農業部門（農業土木、農村環境及び農業農村工学のいずれかに限る）のほか農業用ため池の管理及び保全に資する技術部門・科目に限る）
 - ・農業土木技術管理士
 - ・RCCM（農業土木に限る）
- ③次の者で技術系（農業土木分野の事業に限る）の職域に所属する期間が通算5年以上
 - ・公務員
 - ・土地連及び土地改良区の役職員
 - ・JABEEプログラム（農業工学関連分野に限る）履修者（該当するプログラムは、協会ホームページに掲示する。）
- ④農業用ため池に関する実務経験が通算2年以上

5) 募集人員（定員）

- ・5会場合わせて、100名
- ・試験会場毎の定員は、実施の都度、別に定めて協会ホームページの「試験会場」に掲示する。

6) 受講受験料

会員及び賛助会員 33,000円、非会員 55,000円（いずれも税込み）

7) 受講受験の申込

- ・申込の応募は、5月16日から開始する。

- ・ 申込の方法は、協会ホームページ又は申込書郵送のいずれかによる。
- ・ 申込要領の詳細は、実施の都度、別に定めて協会ホームページに掲示する。

(6) 資格の登録と有効期限

1) 登録

- ・ 試験の合格者は登録を受けることができる。
- ・ 資格登録の有効期間は5年間とする。
- ・ 登録料； 会員及び賛助会員 27,500 円、非会員 33,000 円（いずれも税込み）
- ・ 登録手続きの詳細は、別に定めて協会ホームページに掲示する。

2) 登録更新等

- ・ 資格登録は更新することができる。
- ・ 資格登録者は、常に技術者としての資質の向上に努めなければならない。
- ・ 登録の更新には、有効期間の最終年度に研修を受講する必要がある。
- ・ 研修の詳細は、別に定めて協会ホームページに掲示する。
- ・ 登録更新手続きの詳細は、別に定めて協会ホームページに掲示する。

(7) 問い合わせ

農業用ため池管理保全技士講習会及び試験に関する問い合わせ先

(公社) 土地改良測量設計技術協会技術部

農業用ため池管理保全技士事業担当

T E L ; 03-3436-6800

E-Mail ; nagai@sderd.or.jp